

イオラニ、 プナホウへの道



ドクター高橋俊明
心理学博士
ドクター高橋塾長
1947年宮崎県生まれ。県立大宮高、東京教育大学理学部を卒業。東京教育大学院心理学を修了し、ハワイ大学心理学博士課程に進学。68年に神奈川県・川崎市に高橋塾を設立し、77年にホノルルにドクター高橋塾を設立。データ分析を基にした独自の指導法で、2014年度は、ハナハウオリ校に2人、イオラニ校に34人、プナホウ校に72人を合格させている(合格率55%)。

Web: www.juku-in-hawaii.com ☎808-949-3366

【その116】合格発表(2~5年生)

合格者の内訳

表①は、2年生から5年生に合格した塾生の内訳を示しています。4年生以外は、欠員補充試験に合格したものです。2年生のハナハウオリ校に関しては、塾生5人が万が一空きがあった場合を想定して受験しましたが、男子生徒たった1人分の空きしかありませんでした。4年生のカメハメハ校に関しては、塾生3人が受験し、1人合格、2人Waitingでした。同じく4年生のプナホウ校(定員50人)に関しては、20人が受験し、8人が合格、11人がWaiting、1人が不合格でした。プナホウ校5年生の空席待ち受験に関しては、受験資格のある、前回(4年生受験の時)Waitingだった塾生3人が挑戦しましたが、男子1人のみ合格し、あとは再びWaitingになりました。次のチャンスは、6年生受験です。昨年は空席が6人分ありましたが、今年はどうなのでしょう。Waitingの生徒が合格に格上げされる可能性は、まだ8月ギリギリまでありますので。

プナホウ校の合格基準

今年の受験から、初級SSA

Tがプナホウ校4、5年生の公式試験科目になりました。試験は、4年生受験者も、5年生受験者も、全く同じものです。ただ、学年によって、別々に成績がつくので、塾としては、中級SSAT(中学受験用)と同様にパーセントイル順位が70%以上を合格安全圏と見てきました。今回、合格した生徒とWaitingになった生徒のSSATパーセントイルを比較してみると、まさしくその通りでした。すなわち、3分野で平均70パーセントイル以上(合計210パーセントイル以上)の生徒は合格し、それ以下の生徒は、Waitingでした。

勉強の内容

初級SSATで70パーセントイル以上の成績を取るためには、どんな勉強が必要なのでしょう。それを考えるためには、SSAT本社がオンラインで公開しているサンプルテストが参考になります。そのテストの内容は、5年生レベルのもの、ほぼ半分を占めています。そのレベルに到達しない場合、50パーセントイルにも満たないということです。したがって、今、2年生を終わらせたばかりの新3年生に対して、

塾としては、この夏休み中に4年生までの勉強を済ませる計画を立てています。その次に、秋学期中に5年生を完了させなければなりません。SSATは、早いもので10月、遅いもので来年の1月に行われます。そのどれをとっても良いのですが、3年生はたった1回しか取れないので、5年生レベルを完了した時点で試験を受けることが必要です。

2年生)が初級SSAT模試に挑戦しました。驚いたことに、'Analogy'、'Verbal'、'Math'の3分野の中で、1つの分野ですでに90パーセントイル以上を取る生徒が多数いました。そのような生徒は、残りの2つの分野に集中することが効果的な受験対策になります。この夏が勝負です。

次回は、ギリギリに来塾して、1月のSSATまで猛勉強をしてプナホウ校4年生に合格した生徒の体験などを紹介します。

性別	合格学年	出身校	ハナハウオリ校	プナホウ校	カメハメハ校	塾開始日
男子	2年	MPI	合格			14年8月
女子	4年	Maemae			合格	11年4月
男子	4年	Noelani		合格		14年7月
男子	4年	Maryknoll		合格		14年9月
男子	4年	Le Jardin		合格		14年2月
女子	4年	Kaneohe		合格		14年9月
女子	4年	MPI		合格		14年12月
女子	4年	MPI		合格		14年9月
女子	4年	Maryknoll		合格		14年6月
女子	4年	Sacred Hearts		合格		15年1月
男子	5年	Holy Nativity		合格		14年9月

表① 2-5年生合格者内わけ(2015年5月現在)